



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2009 推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!—

取り組みを具体化し8月末までに250,000筆の署名を集め介護改善要求を国会に届けよう!

介護系の専門学校生が学校で署名を集めたいと申し出が!

介護ウェーブ街頭宣伝行動に22名が参加 繼続した取り組みで大きな波へ(新潟)



新潟民医連では7月14日夕方、新潟駅北口前交差点にて穂波の里、老健入舟、おぎの里、民医連事務局より22名が参加し、介護ウェーブ街頭宣伝行動を行いました。会社帰りのサラリーマン他、人通りの多い時間帯ではありましたが、小雨がチラつく憎の空模様で、駆け足で通りすぎる方や両手が傘と鞄で塞がっている方など、チラシを受け取って下さる方は予想以上に少なく、反応もいまつのように感じられました。色々な団体が各種運動を展開しメディアでも取り上げられてきていると思っていましたが、まだまだ世間一般には関心が薄く声が届いていないという思いがしました。そんな

中でも22筆の署名が集まり、さらには介護系の専門学校生が学校で署名を集めてくれるという事で、用紙をまとめて受け取ってくれるという収穫もありました。今、私たちがしている事は、まだ小さな波であるかもしれません、今後も活動を継続して行く事で大な波へと変化する事を信じて、皆で協力して取り組んでいく事が必要であると思いました。(2009年7月23日 特養穂波の里 神田学さんより)



県連ケアマネ研修会の後、宣伝・署名行動！(千葉)

千葉民医連では7月15日午後、県連ケアマネ研修会を開催し30名が参加。5月28日、29日に開催された全日本民医連のたたかいと対応交流集会の内容の共有、最近の実地指導の教訓(6,7月で5ヶ所の居宅介護支援事業所)を学びあいました。グループ討議ではローカルルールの話がでて、自治体への働きかけが必要であることを確認しました。研修会終了後、少ない人数ではありました、30分、駅前で宣伝をし、30筆の署名を集め元気をもらって帰路に着きました。(2009年7月22日 千葉民医連 加藤久美さんより)



滋賀民医連 怒りの大宣伝 1時間の宣伝・署名行動！（滋賀）

7月11日（土）草津駅前で、滋賀民医連に加盟する診療所・介護事業所の職員39名と共同組織の方々が参加して「看護・介護署名」と「核廃絶新国際署名」の宣伝行動を取り組みました。1時間の行動でしたが、看護104筆、介護61筆、新国際59筆が集まりました。

（月刊 陽だまり で 2009年7月21日 臨時号より）



生協の総代会で介護ウェーブの訴え、出前講座など各地で取り組み！（長野）



はびろの里の人たちが頑張っています。6月28日の総代会の入り口で署名活動、そして総代

会の中で、はびろの里F i s h 発表と介護署名の訴えも元気にしてくれました。今後 組合員さんとのペア署名が実現できればと考えています。



あづみの里 署名行動

介護保険の軽い説明から、自分たちの事などと淡々と話が出てきました。反応の声は「今はほんとおかしくなってしまった」「老後は不安ばかりで、早く死んだ方がいいのよね」と。介護保険にとどまらず、社会のおかしさを皆が感じているのを実感しました。

出前講座 講師は あづみの里の手塚さんと内田さん！

昨年、自分達介護士がどんな気持ちで、どんな方法でウェーブに取り組んだかを紹介。はびろの里にエールを送りました。次回はどこへ？！



（長野県民医連 介護に笑顔を No.2 2009年7月19日より）

【事務局短信】 全国の介護ウェーブの取り組みをお寄せください

「介護ウェーブ推進ニュース No.106」で紹介した、埼玉の「ラーメン店」での取り組みに呼応し、神奈川民医連事務局では、県連にやってくる「ヤクルトのお姉さん」に署名をお願いしたところ、25筆届けてくれたようです。次は、黒ネコヤマトのお兄さんにお願いすることです。

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp